第３学年　　　道徳学習指導案

１．主題　ロボくんと小鳥〔（１３）働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこと。〕

２．主題について

（１）　児童観

　　　　本学級の児童は、学級における手伝いや係の仕事などで自分の力を発揮し、周りの人々に感謝される喜びを実感することができている。しかし、その一方で、意欲的に取り組み始めても、すぐに飽きてしまったり、遊びを優先してしまったりして、長続きしないことが多く見られる。【人間理解】

そのため、みんなのために働くことの意味やすばらしさについて深く考えさせることにより、すすんで自分の仕事に取り組み、役割を果たしていこうとする心情を育てたい。

（２）　主題観・指導観

　　　　人は働くことによって、社会との結びつきを得て生きている。労働というものは困難や苦労を伴うものであるが、自分が生み出したものが他の人の役に立ち、社会をよりよいものにしているという実感を得たときには、やりがいと誇りを感じ、更なる勤労への意欲も高まるものである。

本資料において、砂漠という過酷な環境であるにもかかわらず、働き続けるロボくんの心情に迫ることで、人や社会とのつながりという面から勤労の価値を見つめ、進んでみんなのために働こうとする心情を育てたい。

３．指導計画　　　１時間完了（本時）

４．本時の指導

（１）ねらい

　　　働くことの大切さと喜びを知り、進んでみんなのために働こうとする心情を育てる。

（２）準備

　　　教師：読み物資料「ロボくんと小鳥」（明るい心Ｐ８８～９１）

　　　　　　ワークシート

　　　　　　場面絵

（３）関連

　　　２年：「ケロちゃん　お手つだい」

　　　４年：「たのまれた仕事」、「ぼくのできること」

（４）指導過程　　○主な発問　　◎中心発問

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 段 | 分 | 学習活動・主な発問と予想される児童の反応 | 手だて及び留意点 |
| 意識化 |  | １　今までの生活の中で、誰かのために働いていたが、途中でやめてしまった経験を思い出す。  ○今までに途中で働くことをやめた経験はありますか。  　　・校庭の石拾いをしたけど、暑くて途中から嫌になった。【人間理解】  　　・花壇の草むしりをしたけれど、暑いし逃げ出したくなった。【人間理解】  　　・学校の掃除を時間より早く終わってしまった。  【人間理解】 | ・清掃活動をしている写真を見せながら、誰かのために働いていたが途中でやめてしまった【人間理解】経験を思い出させる。 |
| 価値の追求・把握 |  | ２　資料を読んで話し合う。   1. 胸の中に砂が入り、動けなくなったロボくん   の気持ちを考える。  ○砂が胸に入り、動けなくなったロボくんの気持ちを考えよう。  ・一人でさみしい。  ・もうこんな仕事はいやだ。  ・こんなことになるなら仕事なんて。  ・誰か助けて。  （２）動物に感謝されたロボくんの気持ちを考える。  ○森の動物に感謝された時のロボくんの気持ちを考えよう。  　　・一生懸命働いてよかった。  　　・頑張って働いたかいがあった。  　　・誰かのために働くことはいいことだ。  （３）「この森にいればいいのに。」と言われたときのロボくんの気持ちを考える。  ◎「ロボくん、この森にいればいいのに。」と小鳥に言われた時のロボくんの気持ちを考えよう。  　　・僕は働きに、森を出ていくよ。  　　・うれしいけど、行かなきゃいけない。  　　・ほかの動物のためにも僕は行くよ。  　　・楽しいし、幸せだから森にいたい。  　　・砂漠は暑いし、大変だよ。 | ・砂漠の写真を見せ砂漠の状況を説明することで、砂漠という場所が過酷な場所であるということを理解させる。【状況把握】  ・動けなくなったロボくんの気持ちを考えさせ、働くことが困難や苦労を伴うことがあることを感じさせる。  ・森の動物たちがロボくんの仕事のおかげで幸せになっていることをおさえた上で、ロボくんの気持ちを考えさせる。  ・森を出ていくという意見のロボくん役の児童と森に残るという意見のロボくん役の児童で役割演技【体験的活動】を行わせる。【他者理解】  ・教師は、少数派の意見に立ち、ゆさぶりをかけ、思考を深めさせる。  ・役割演技をする児童だけではなく、他の児童にもゆさぶりをすることで学級全体に広がりを持たせる。 |
| 価値の主体的自覚 |  | ３　主人公のロボくんから学んだことは何か考える。  ○主人公のロボくんから何を学びましたか。  　　・人のために働くことは大切だ。  　　・一生懸命に働くことは気持ちがいい。  ４　今までの自分を振り返るとともにこれからの自分  について考える。  ○自分の生活を振り返り、これからどのように働いていけたらいいか考えよう。  　　・できるだけ早く掃除を終わろうと思っていたけれど、これからは時間いっぱい掃除をするようにしたい。  　　・今まで、いやいや掃除をしていたけれど、これ  からは気持ちを込めて掃除をする。 | ・資料から学んだことをワークシートにまとめさせ、発表させる。  【自己理解：価値理解】  （発表を聞くことで【他者理解】を深める）  ・途中で投げ出してしまった仕事などの経験を振り返るとともに、これから先の自分の姿、在り方に思いをめぐらせる。 |
| まとめ |  | ４．教師の体験談を聞く。 | ・一生懸命働いた結果、人に喜ばれ、自分もすがすがしい気持ちになった体験談を話す。 |

（５）評価

　　　・主人公のロボくんから、働くことの大切さと喜びを学んだか。（ワークシート）

　　　・自分の生活を振り返り、これからどのように働いていけたらいいか考えることができたか。

（ワークシート・心情の変容）